

2023年2月14日
株式会社 obniz
丸文株式会社

IoTプラットフォーム「obniz」 AIカメラ「Talia」に連携

株式会社 obniz（本社：東京都豊島区、代表取締役：佐藤 雄紀、以下「obniz」）とエレクトロニクス商社の丸文株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：飯野 亨、以下「丸文」）は、obniz の提供する IoT プラットフォーム「obniz（オブナイズ）」と丸文が販売する人数カウントアルゴリズムを内部に有する AI カメラ「Talia（タリア）」の連携を開始したことをお知らせいたします。

■Talia について

「Talia」は、Eta Compute 社（本社：Sunnyvale, CA）の人数カウント AI アルゴリズムを実装したエッジ AI ビジョンセンサです。



・電池駆動で既存設備に後付けができる

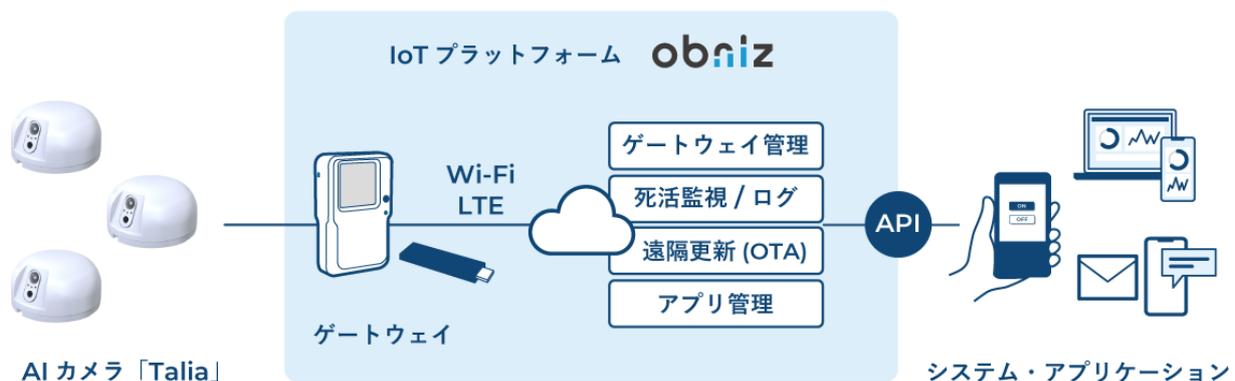
「Talia」は電池駆動が可能で、電源やネットワークなど既存のインフラを変更することなく設置・導入が可能です。内蔵バッテリーは通常使用環境で3年間駆動します。エッジ AI チップとして Synaptics 社の「Katana Ultra Low Power SoC」を搭載、エネルギー効率の高い AI 処理を実現し、Talia の稼働時間向上に貢献しています。

・プライバシーへ配慮された機器設計

画像データは、カメラ本体への保存および外部への転送は行いません。GDPR（EU 一般データ保護規則）や CPRA（カリフォルニアプライバシー権法）に準拠しています。入浴施設や送迎バス、医療施設などプライバシーに配慮しながら、人の動線把握やトラッキングを行うことが可能です。

■obniz の IoT プラットフォームと Talia の連携について

obniz は、専用デバイス（ゲートウェイ）と専用クラウドを通じ、BLE センサー・デバイスのデータを任意の IT システムや Web アプリケーションへ送信します。ハードウェアとの連携およびネットワークやセキュリティといった IoT の基幹となる仕組みは obniz のプラットフォームとして提供します。



・設置工事は不要、短期間での運用開始を実現

obniz と Talia を活用した IoT システムの導入は短期間で実現可能です。現場には Talia と obniz の BLE ゲートウェイを設置するだけで、配線やネットワーク構成の変更などの設置工事は不要です。obniz の BLE ゲートウェイは Wi-Fi または LTE でインターネット接続し、Talia から取得したデータを外部アプリケーション(※)へ送信し、人数カウントや可視化を実現します。

※既存のシステムへの連携または、新規アプリケーションの開発が必要です。

・クラウド IoT で運用後でも高い拡張性

また、obniz のクラウド IoT により、運用後のセンサーや BLE デバイスの追加連携も短期間で容易に可能となります。たとえば、温湿度センサーと組み合わせたバス車内の環境と乗車人数の一括管理、CO2 センサーと組み合わせた混雑状況や人の滞留状況の監視など、シーンやニーズに合わせた IoT システム、サービスの実装や拡張が可能です。

■想定利用シーンと今後の展開

すでに海外では、オフィススペースの稼働率モニタリング、タクシー・バスの混雑状況や、小規模店舗の入出店の分析や人流検知などに「Talia」が活用されています。日本国内でも、社会問題や課題の解決方法のひとつとして、AI カメラのデータ活用は拡大していくと予測されます。

バス・送迎バス

- ・時間毎の乗降者数の把握
- ・置き去りの検知

病院・高齢者施設・介護施設

- ・プライバシーに配慮した入退室の確認
- ・人流や動線の把握

オフィス・店舗・商業施設・イベント会場など

- ・時間ごとの入退場の人数の把握
- ・エリアやフロアごとの人流の把握
- ・会議室の稼働状況の管理
- ・温浴施設での入場数の管理

■丸文株式会社について

丸文は最先端の半導体や電子部品、電子応用機器を取り扱うエレクトロニクス商社です。1844 年に創業し、現在はエレクトロニクス市場を事業領域として、グローバルに事業展開しています。

事業は半導体・電子部品のディストリビューションを担う「デバイス事業」、電子機器およびシステムの販売・保守サービスを取り扱う「システム事業」、ICT、ロボットなど先端ソリューションの開発・販売・保守サービスを提供する「ソリューション事業」の 3 事業で推進。

「テクノロジーで、よりよい未来の実現に貢献する」というパーパスのもと、独自の価値を提供するオンリーワンのエレクトロニクス商社として最も信頼される存在となることを目指します。

『未来をつなぐ、技術で繋ぐ。』を企業スローガンに掲げ、先端技術を有するユニークな商材の発掘とともに、豊富な商材とこれまで培ってきた技術・ノウハウを組み合わせた新たなソリューションを開発し、お客様へ提供しています。

Web サイト：<https://www.marubun.co.jp/>

【Talia に関するお問い合わせ先】

丸文株式会社 アルテミスカンパニー

E-mail：iot_support@marubun.co.jp

■ obniz について

「obniz」はセンサーやゲートウェイなどのハードウェアと、IT システムや Web サービスを簡単につなぐ IoT プラットフォームを提供しています。

ネットワークやセキュリティといった IoT の基幹となる仕組みをプラットフォームとして提供することで、誰でもスピーディ、リーズナブルに IoT サービスの立ち上げが可能となります。

IoT サービスの立ち上げを一気通貫でサポート

株式会社 obniz では、「obniz」の IoT プラットフォームの活用により、IoT ニーズにあった開発をご支援いたします。センサーや既存システムへの連携、IoT サービスの立ち上げ支援など、御社の IoT 開発リソース（開発力・ご予算）に応じ obniz がサポートいたします。

Web サイト：<https://obniz.com/>

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社 obniz PR 担当

E-mail：pr@obniz.com

※obniz は株式会社 obniz の商標です。

※その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です